令和5年度 鴨川小学校 第3回 学校運営協議会 記録

1 日時 令和6年3月4日(月) 10時00分~11時30分

2 場所 鴨川市立鴨川小学校校長室

3 参加者・井藤 機句男 会長・角野 晴美 副会長

·大島 清 委員 ·安藤 孝輔 委員

・笹本 ゆい 委員 ・佐藤 康子 委員

・鈴木 希世佳 委員 ・三浦 徹 委員

・粕谷 賢二 委員 ・鈴木 久美子 委員

4 概要

(1) 校長挨拶

今年度も残りわずかとなりまとめの学期となった。地域の方や保護者と一緒の行事もあり、子どもたちは生きる力が身についてきている。本日はこれまでの取り組みを振り返り、6年度に向けて有効な取り組みをどう継続し進めていくか、ご意見をいただくようお願いしたい。

(2) 11月からこれまでの教育活動報告

• パワーポイントで説明

(3) 5年度の成果と課題

<成果>

①通学路の安全確保

「交通安全推進隊」の見守りにより、安全な登下校となった。事故なし

②ボランティア活動

「図書サポーター」は笹本さんと本校職員で運営し、読み聞かせや図書室の本の整備等を進めることができた。次年度も継続したい。

「水泳学習見守りボランティア」たくさんの方に協力いただいた。

③ベルマーク活動

中央公民館にインクカートリッジの回収箱を置かせていただくことになり、回収できている。

<課題>

①地域連携を伴うボランティア活動

• パワーポイントで説明

「学習ボランティア」「ベルマークボランティア」」「環境ボランティア」などを保護者だけでなく、祖父母や地域の方にいかに広げていくか検討が必要。

- Q. ボランティアの登録は鴨川市にもあるが、その活用はどうか。
- A. 鴨川中のボランティア部をお手本に、鴨川小で登録を考えているが、市の名簿 も参考にしたい。
- Q. ベルマークを自宅に持ち帰って整理するのは大変ではないか。
- A. ボランティア登録をしてもらい、マチコミで呼びかけて来てもらえればと考えている。
- ・ミシンの指導は声をかければ地域にお願いできそうな人はいる。
- ・資源回収に力を入れている学校もある。 保管場所や換金高が問題。
- ・来年度は保護者から地域に広げて募集し、よければ続けていきたい。

②こども110番

- ・学区で登録している70軒の方に児童が書いたお礼の手紙を投函。引っ越しや高齢化で辞退された方もいる。一度登録状況を整理する必要がある。
- ・福祉教育指定の関係から、下校をタグにより把握できるシステムの導入も検討されているが個人情報や費用の問題、受け入れ家庭の確保など課題も多い。

(4) 地域連携に関する意見交換

- ・授業に地域の力を生かしていくために協力してくれる所を探している。例えば 「だしの授業」では栄養教諭も関わり、地域に広げようと進めている。
- 150周年記念行事を大々的に行う予定はないが、地域の方に学校公開すること も考えている。
- ・職場体験は行っているが、「大人になるために」などとして、地域の大人の話を聞かせるのはどうか。
- ・防災も兼ねて、地区の地図を参考にジオラマを作ったらどうか。
 - Q. 子ども 110 番の家を児童が把握する場はあるか。
 - A. 地区児童会のような活動時間が現在はなく、下校指導も職員は途中まで歩くの みとなっている。

- Q. 学校運営協議会委員は人事について意見することができると話があったが、具体的に鴨川小にはどういう先生がほしいのか。
- A. 図工の専門指導ができる人がいない。図工も含め、安房地域に専門的な指導をできる教員自体が少ない教科もあり、配置が厳しい面もある。特別非常勤講師の活用やボランティアの活用を考えていく。学力ボランティアも有効と考えている。

(5) 令和6年度 学校経営(案)について

・パワーポイントで説明学校教育課の重点施策が決定していないが、大まかな案を提示した。

(6) 学校関係者の評価と実施

・学校運営協議会評価アンケートを配布。3月19日までに教頭に提出を依頼。

5 その他・連絡

- · 3月15日 卒業式 10時開式
- ・4月10日 入学式 参列をお願いする。